

0505

四

軍事機密

波集參戊第五七五號

香港攻略後ニ於ケル軍政實施ニ關スル件

昭和十六年十二月九日 南支那派遣波第八一〇部隊長

陸軍次官 水村兵太郎殿

香港攻略後ニ於ケル軍政實施ニ關シ「香港九龍政務ニ關スル陸海軍協
定」竝ニ「第二十三軍香港九龍軍政指導計畫」別冊ノ通定メタルニ付

報告ス

呈出先 總軍四部、參謀次長三部、陸軍次官三部

軍令部

16.12.17

84/

陸軍 16.12.17

軍

納小京東

9090



整理
番號 五拾部ノ内第 八

號

昭和十六年十二月六日

香港
九龍政務ニ關スル陸海軍協定

第二十三軍司令官
第二遣支艦隊司令長官

第二十三軍司令官及第二遣支艦隊司令長官ハ「占領地軍政實施ニ關スル陸海軍中央協定」(以下中央協定ト略稱ス)ニ基キ左ノ如ク協定ス

一 第二十三軍司令官ハ香港島九龍租借地ニ於ケル軍政ヲ實施ス

二 第二遣支艦隊司令長官ハ海軍ノ作戰ニ直接關係アル事項竝ニ海軍根據地施設ニ關聯スル軍政處理ヲ圓滑ナラシムル爲第二十三軍司令官ニ對シ機宜所要ノ要求ヲ行フ

第二十三軍司令官ハ右要求ヲ尊重シ之カ實現ニ努ム

三 前項竝ニ中央協定第三項ノ基本的事項ニ關シ密ニ連絡スル爲陸海軍連絡會報ヲ定期的ニ行フ

右會報ノ主宰者ハ第二十三軍參謀副長トシ第二十三軍高級參謀司政務主任參謀竝ニ第二遣支艦隊首席參謀、同主務參謀之ニ出席スルヲ例ト

シ代理者ヲ以テ充ツルコトヲ得

四 第二遣支艦隊司令長官ハ所要ノ海軍士官ヲシテ第二十三軍司令官ノ指揮ヲ受ケシメ其ノ命ニ依リ左記事項ヲ主掌セシム尙本事項ノ管掌ニ當リテハ同一組織内ニ陸軍側ヨリ所要ノ將校以下ヲ差出スモノトス

左 記

(一) 海上運輸交通（港内港外）ノ企畫指導

但シ軍關係ヲ除ク

(二) 一般港務

(三) 海上救難ニ關スル事項

(四) 漁業ノ指導

(五) 船舶ノ造修ニ關スル事項

(四) 海港檢疫

(五) 其ノ他海務一般

海上警備ニ關シ緊急之ヲ要スルトキハ水上警察機關ハ一時海軍指揮官ノ區處ヲ受ク

五 内港ヲ除ク海上ノ運輸交通（漁船ノ航行ヲ含ム）ノ統制ハ海軍之ヲ主管ス但シ之カ實施ニ當リテハ成シ得ル限り軍政當局ノ要求ヲ充足實現ス

六 海務諸機關ノ運營ニ關シテハ海軍之ヲ統制ス但シ港内ニ於ケル陸軍關係港務ヲ除ク

第二十三軍司令官ノ軍政指導大綱左ノ如シ

第一 指導方針

一 先ツ治安ヲ恢復シ爾後速カニ我カ軍事基地タラシムルト共ニ重慶政權覆滅ノ爲ノ政治的謀略的基地タラシムルヲ主眼トシテ取敢ヘス強力ナル軍政ヲ施行ス

ニ 我カ國ノ南方ニ於ケル經濟的、政治的基地タラシムル爲ノ本格的施政ハ我カ勢力ノ南方ニ對スル進展度ト重慶政權ノ崩壞狀況等トヲ考慮ノ上追ッテ其ノ時機及方策ヲ定ム

第二 指導要領

一 諸般ノ施政ハ當初先ツ治安ノ恢復竝ニ之カ維持ヲ第一義トシ次テ所要ノ建設ヲ行フ

ニ香港島九龍租借地ノ自活ト我カ軍事トニ直接關係ナキ貿易、金融、生産、運輸、交通文化等ノ諸活動ハ本格的施政ノ段階ニ到ル迄之ヲ抑制ス

但シ重慶政權ノ崩壞ヲ促進スル目的ヲ以テ行フ華僑竝ニ重慶側要人ノ誘致及之カ安住ニ必要ナル施策ハ積極的ニ之ヲ行フ

ニ既存ノ重要施設就中軍事ニ關係アルモノハ之カ保安ニ萬全ヲ期スルト共ニ逐次積極的ニ之カ建設ヲ促進ス

四無用ノ社會變革ハ努メテ之ヲ防止スルモ英米勢力打破ノ爲止ムヲ得サル經濟的社會的變革ハ之ヲ阻止セサルノミナラス狀況ニ依リ之ヲ促進スルノ諸施策ヲ行フ

ニ香港島九龍租借地ニ於ケル軍人軍屬及陸海軍雇、傭人以外ノモノ、出

入竝ニ居住、軍需以外ノ物資ノ搬出入及企業、營業、商行爲ハ總テ第二十三軍司令官ノ認可ヲ受ケシム

六 海軍根據地關係諸施設ノ建設運營及海面防備竝ニ居住給養等ニ關係アル海軍ノ要望ハ極力之カ充足實現ニ努ム

第三 施策要領

一 民政

1 攻略直後ニ於ケル民政ノ重點ヲ治安ノ恢復竝ニ之カ維持ニ置ク

2 各種公共團體及機關就中保安ニ關係アルモノハ敵性ヲ有スルモノ、外努メテ既存ノモノヲ利用シ要スレハ其ノ主要構成員ヲ日本人ヲ以テ置キ換フ

新公共團體及機關ハ作戰後ノ動搖期ヲ過キ安定期ニ入ルニ從ヒ所要

ニ應シ之ヲ結成セシム

3 香港市及九龍市ノ人口ハ勉メテ之ヲ制限ス

之カ爲速カニ下層階級就中浮浪民ヲ他ニ強制移住セシム但シ我カ軍事基地タラシムル爲ノ技術及勞働力ハ之ヲ確保ス

4 誘致セル華僑及重慶側要人ノ爲ニハ特別地區ヲ與ヘ安住ノ方途ヲ講ス

5 陸上ノ交通運輸（香港九龍間ノ交通運輸ヲ含ム）竝ニ通信施設ハ警備及作戰ニ關係アルモノヲ優先的ニ確保整備スルモノトス

6 一般英米人（敵性國家ノ人民ヲ含ム）ハ當初之ヲ抑留シ機ヲ見テ適宜處理ス狀況ニ依リ一部又ハ全部ヲ特定ノ地域ニ於テ保護シ爾後ノ徵用又ハ利用ヲ策スルコトアリ

7 敵性ヲ有セサル中國人ニアラサル第三國人ノ取扱ニ就テハ適宜之ヲ定ム

三 財政、金融及經濟

1 軍政施行ノ爲必要ナル財源ハ勉メテ押收セル物資物件ヲ以テ之ニ充テ爾後成ルヘク速カニ稅制ヲ確立ス

2 民衆ノ生活必需品ノ確保ニ努ム之カ爲香港島九龍租借地ニ貯存シア
ルモノ、煙滅搬出ヲ極力防止スルト共ニ要スレハ速カニ之ヲ他方面ヨリ移輸入スルノ方途ヲ講ス

尙要スレハ重要物資ニ就キ配給制ヲ施行ス

8 電氣、水道、通信及主要交通機關並ニ重要工場等ハ陸軍ニ於テ管理
ス但香港攻略ニ關スル 第二十三軍司令官 間協定ニ依ル海軍管理ノモ

第二遣支隊司令長官

間協定ニ依ル海軍管理ノモ

ノヲ除ク

4 香港島九龍租借地ニ於ケル主要通貨ヲ軍票トシ之カ流通價值維持ニ就キ諸般ノ施策ヲ行フ

香港弗ハ其ノ流通ヲ禁止ス但シ所要ノ期間小額紙幣ニ限り流通ヲ許可ス

香港弗所有者ニ對シテハ該期間内ニ於テ一定ノ僅少金額ヲ限り軍票トノ交換ヲ認ム

法幣ニ就テハ大陸ニ於ケル施策ニ順應シテ其ノ對策ヲ講ス

司法

1 既存ノ高等法院警察裁判所等ハ敵性ヲ裁除シタル上復活使用スルニ努ム之カ爲其ノ中核トナルヘキ要員ハ第二十三軍法務部ニ於テ準備

充當ス

2 裁判ハ軍司令官ノ名ニ於テ前項ノ機關之ヲ行フ

保安

1 香港及九龍兩市街ノ保安ハ同地占領ニ伴ヒ成ルヘク速カニ軍隊ヲ分駐シ之ヲ根幹トシテ復活維持スルニ努ム

此ノ間速カニ既存警察機構ノ敵性ヲ芟除シ之カ利用ニ依リ保安ノ万全ヲ期ス

2 既存ノ警察機關ハ其ノ英人ヲ南支那派遣憲兵隊長（水上警察要員ノ一部ハ南支海軍特務部長）ニ於テ準備セル日本人ヲ以テ入レ換ヘ之ヲ有効ニ利用スルニ努ム但シ其ノ要員ノ不足ハ廣東領事館警察ヨリ増援セシム

0517

3 保安ニ關シ緊急之ヲ要スルトキハ警察機關ハ一時警備司令官若クハ
現地々區警備隊長ノ區處ヲ受ク

0518

第二十三軍香港、九龍軍政指導計畫

第二十三軍司令部



整理
番號

五〇部、内第九號

昭和十六年十二月九日

第二十三軍香港、九龍軍政指導計畫

第一 指導方針

一 先ツ治安ヲ恢復シ爾後速カニ我カ軍事基地タラシムルト共ニ重慶政權覆滅ノ爲ノ政治的謀略的基地タラシムルヲ主眼トシテ取敢ヘス強力ナル軍政ヲ施行ス

ニ 我カ國ノ南方ニ於ケル經濟的、政治的基地タラシムル爲ノ本格的施政ハ我カ勢力ノ南方ニ對スル進展度ト重慶政權ノ崩壞狀況等トヲ考慮ノ上追ツテ其ノ時機及方策ヲ定ム

第二 指導要領

一 諸般ノ施政ハ當初先ツ治安ノ恢復竝ニ之カ維持ヲ第一義トシ次テ所要ノ建設ヲ行フ

ニ香港島九龍租借地ノ自活ト我カ軍事トニ直接關係ナキ貿易、金融、生産、運輸、交通文化等ノ諸活動ハ本格的施政ノ段階ニ到ル迄之ヲ抑制ス

但シ重慶政權ノ崩壞ヲ促進スル目的ヲ以テ行フ華僑並ニ重慶側要人ノ誘致及之カ安住ニ必要ナル施策ハ積極的ニ之ヲ行フ

三 既存ノ重要施設就中軍事ニ關係アルモノハ之カ保安ニ萬全ヲ期スルト共ニ逐次積極的ニ之カ建設ヲ促進ス

四 無用ノ社會變革ハ努メテ之ヲ防止スルモ英米勢力打破ノ爲止ムヲ得サル經濟的社會的變革ハ之ヲ阻止セサルノミナラス狀況ニ依リ之ヲ促進スルノ諸施策ヲ行フ

五 香港島九龍租借地ニ於ケル軍人軍屬及陸海軍雇、傭人以外ノモノ、出

入竝ニ居住、軍需以外ノ物資ノ搬出入及企業、營業、商行爲ハ總テ第二十三軍司令官ノ認可ヲ受ケシム

六 海軍根據地關係諸施設ノ建設運営及海面防備竝ニ居住給養等ニ關係アル海軍ノ要望ハ極力之カ充足實現ニ努ム

第三 施策要領

一 民政

1 攻略直後ニ於ケル民政ノ重點ヲ治安ノ恢復竝ニ之カ維持ニ置ク

2 各種公共團體及機關就中保安ニ關係アルモノハ敵性ヲ有スルモノ、外努メテ既存ノモノヲ利用シ要スレハ其ノ主要構成員ヲ日本人ヲ以テ置キ換フ

新公共團體及機關ハ作戰後ノ動搖期ヲ過キ安定期ニ入ルニ從ヒ所要

ニ應シ之ヲ結成セシム

3 香港市及九龍市ノ人口ハ勉メテ之ヲ制限ス

之カ爲速カニ下層階級就中浮浪民ヲ他ニ強制移住セシム但シ我方軍事基地タラシムル爲ノ技術及勞働力ハ之ヲ確保ス

4 誘致セル華僑及重慶側要人ノ爲ニハ特別地區ヲ與ヘ安住ノ方途ヲ講ス

5 陸上ノ交通運輸ハ香港九龍間ノ交通運輸ヲ含ム一竝ニ通信施設ハ警備及作戰ニ關係アルモノヲ優先的ニ確保整備スルモノトス

6 一般英米人ハ敵性國家ノ人民ヲ含ム一ハ當初之ヲ抑留シ機ヲ見テ適宜處理ス狀況ニ依リ一部又ハ全部ヲ特定ノ地域ニ於テ保護シ爾後ノ徵用又ハ利用ヲ策スルコトアリ

7 敵性ヲ有セサル中國人ニアラサル第三國人ノ取扱ニ就テハ適宜之ヲ定ム

ニ 財政、金融及經濟

1 軍政施行ノ爲必要ナル財源ハ勉メテ押收セル物資物件ヲ以テ之ニ充テ爾後成ルヘク速カニ稅制ヲ確立ス

2 民衆ノ生活必需品ノ確保ニ努ム之カ爲香港島九龍租借地ニ貯存シア
ルモノ、煙滅搬出ヲ極力防止スルト共ニ要スレハ速カニ之ヲ他方面ヨリ移輸入スルノ方途ヲ講ス

尙要スレハ重要物資ニ就キ配給制ヲ施行ス

3 電氣、水道、通信及主要交通機關並ニ重要工場等ハ陸軍ニ於テ管理
ス但香港政略ニ關スル 第二十三軍司令官 間協定ニ依ル海軍管理ノモ
第二遣支艦隊司令長官

ノヲ除ク

4 香港島九龍租借地ニ於ケル主要通貨ヲ軍票トシ之カ流通價值維持ニ就キ諸般ノ施策ヲ行フ

香港弗ハ其ノ流通ヲ禁止ス但シ所要ノ期間小額紙幣ニ限り流通ヲ許可ス

香港弗所有者ニ對シテハ該期間内ニ於テ一定ノ僅少金額ヲ限り軍票トノ交換ヲ認ム

法幣ニ就テハ大陸ニ於ケル施策ニ順應シテ其ノ對策ヲ講ス

司法

1 既存ノ高等法院警察裁判所等ハ敵性ヲ排除シタル上復活使用スルニ努ム之カ爲其ノ中核トナルヘキ要員ハ第二十三軍法務部ニ於テ準備

充當ス

2 裁判ハ軍司令官ノ名ニ於テ前項ノ機關之ヲ行フ

保安

1 香港及九龍兩市街ノ保安ハ同地占領ニ伴ヒ成ルヘク速カニ軍隊ヲ分駐シ之ヲ根幹トシテ復活維持スルニ努ム

此ノ間速カニ既存警察機構ノ敵性ヲ芟除シ之カ利用ニ依リ保安ノ万全ヲ期ス

2 既存ノ警察機關ハ其ノ英人ヲ南支那派遣憲兵隊長（水上警察要員ノ一部ハ南支海軍特務部長）ニ於テ準備セル日本人ヲ以テ入レ換ヘ之ヲ有効ニ利用スルニ努ム但シ其ノ要員ノ不足ハ廣東領事館警察ヨリ増援セシム

3 保安ニ關シ緊急之ヲ要スルトキハ警察機關ハ一時警備司令官若クハ

現地々區警備隊長ノ區處ヲ受ク

第四 軍政機構

一 要 旨

取敢ヘス軍ノ現機構ヲ以テ諸政ヲ施行ス

爾後狀況之ヲ許スニ至ラハ成ルヘク速カニ新機構ヲ設定ス

但シ既存機構中敵性ヲ有セサル下部組織ハ勉メテ之ヲ復活利用ス

ニ 第二十三軍司令官ハ香港島、九龍租借地ノ軍政ヲ統轄ス

ニ 第二十三軍參謀長ハ軍政施行ニ關シ軍司令官ヲ輔佐スルト共ニ其ノ命

ヲ承ケテ行政各部門ノ指導統制ニ任ス

四 第二十三軍參謀副長ハ軍參謀長ノ指示ヲ承ケ香港島、九龍租借地ニ於

ケル軍政實施ニ關スル全般ノ企畫、行政各部門ノ統制ニ關スル事項ヲ

掌ル

四 第二十三軍特務機關長ハ軍司令官ノ命ヲ承ケ香港島、九龍租借地ニ於ケル民生、財政警務（水上ヲ含ム）公共施設、衛生、防疫、土木、運輸、交通、通信、其ノ他民政一般ヲ掌ル

六 第二十三軍經理部長ハ軍司令官ノ命ヲ承ケ香港島、九龍租借地ニ於ケル金融及經濟行政ヲ掌ル

七 第二遣支艦隊司令長官ヨリ差出ス先任海軍士官ハ陸軍側ヨリ出ス將校以下ヲ併セ指揮シ軍司令官ノ命ヲ受ケ香港島、九龍租借地ニ於ケル海
事行政ヲ掌ル

八 第二十三軍法務部長ハ軍司令官ノ命ヲ承ケ香港島、九龍租借地ニ於ケ

ル司法行政ヲ掌ル

六 第二十三軍報道部長ハ軍司令官ノ命ヲ承ケ香港島、九龍租借地ニ於ケル宣傳報道業務ヲ監督シ且其ノ直轄機關ニ依リ一部ノ宣傳報道及放送業務ヲ實施ス